

# 千葉商工会議所景気動向調査

2019年8月調査結果

2019年9月

千葉商工会議所

# 千葉商工会議所景気動向調査

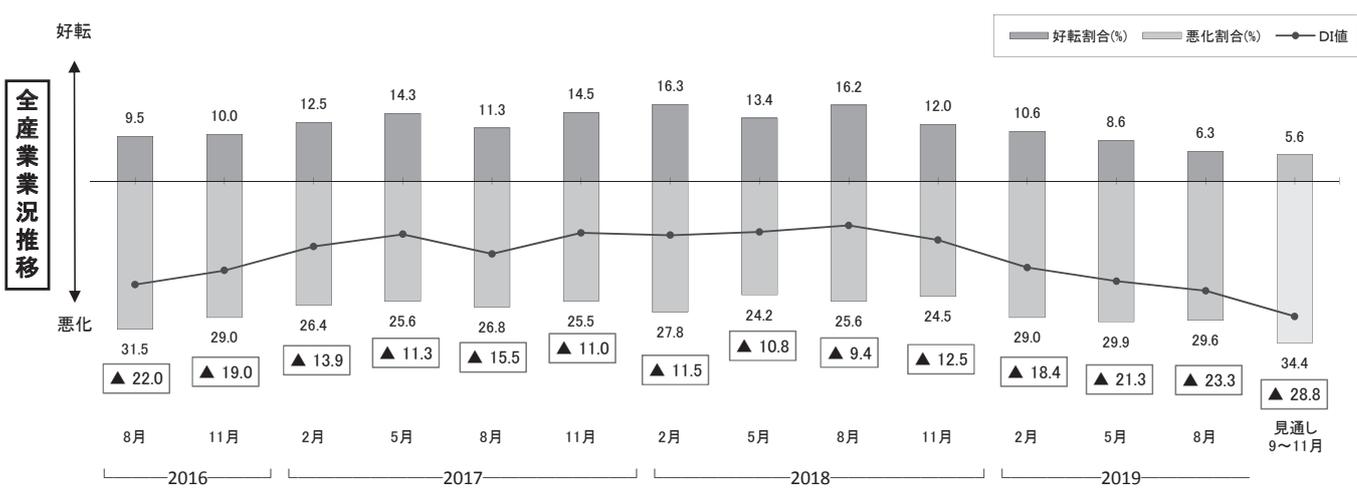
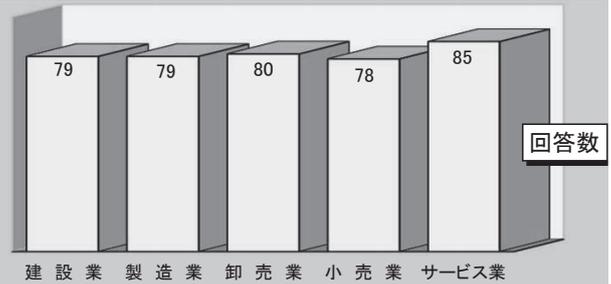
## ……2019年8月調査結果報告……

調査期間：2019年8月5日(月)～8月28日(水)

調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所 500社  
(回答 401社 回答率 80.2%)

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。  
従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりや意味する。

DI値：(増加・好転などの回答割合)－(減少・悪化などの回答割合)



### 【全体的特徴】

(▲はマイナス)

**業況DI**(前年同月比ベース、以下同じ)を見ると、前回調査(2019年5月、以下同じ)と比較して、製造業・卸売業・サービス業が下降し、小売業が上昇、建設業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは2.0ポイント下降して▲23.3となり、4期連続で悪化となった。

また、向こう3ヶ月(9月～11月、以下同じ)の先行き見通しは、建設業・卸売業・小売業・サービス業が下降し、製造業が上昇の見込みとなっており、全産業合計DIは現状より5.5ポイント下降の▲28.8となっている。

**売上DI**では、前回調査と比較して、製造業・卸売業が下降し、建設業・小売業が上昇、サービス業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは4.5ポイント下降して▲14.1となり、2期ぶりの悪化となった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、全ての業種が下降の見込みとなっており、全産業合計DIは現状より7.1ポイント下降の▲21.2となっている。

**採算DI**では、前回調査と比較して、建設業・卸売業が下降し、製造業が上昇、小売業・サービス業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは2.5ポイント下降して▲23.2となり、2期ぶりの悪化となった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、製造業・小売業・サービス業が下降し、建設業・卸売業が上昇の見込みとなっており、全産業合計DIは現状より2.1ポイント下降の▲25.3となっている。

**仕入単価DI**は、2期ぶりに改善しているものの、原材料・燃料価格の高騰は続いている。

**従業員DI**は、横ばいとなっており、深刻な人手不足の状況は続いている。

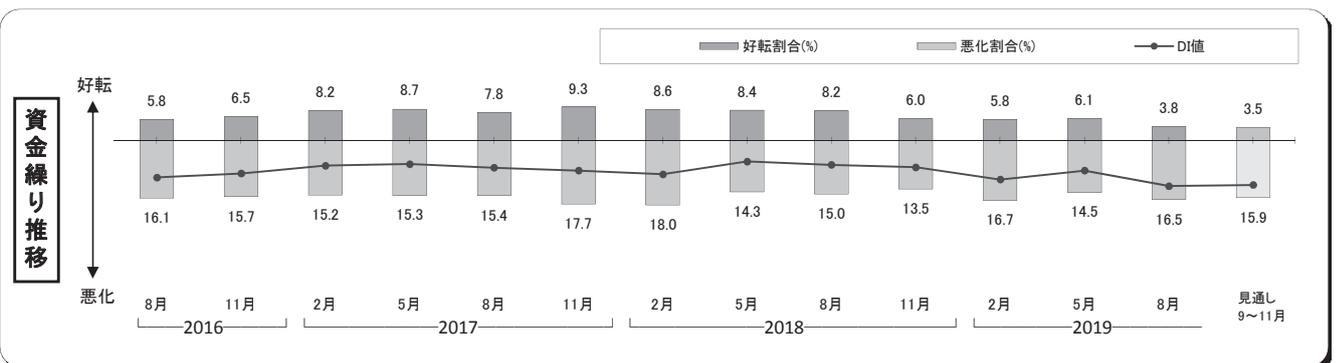
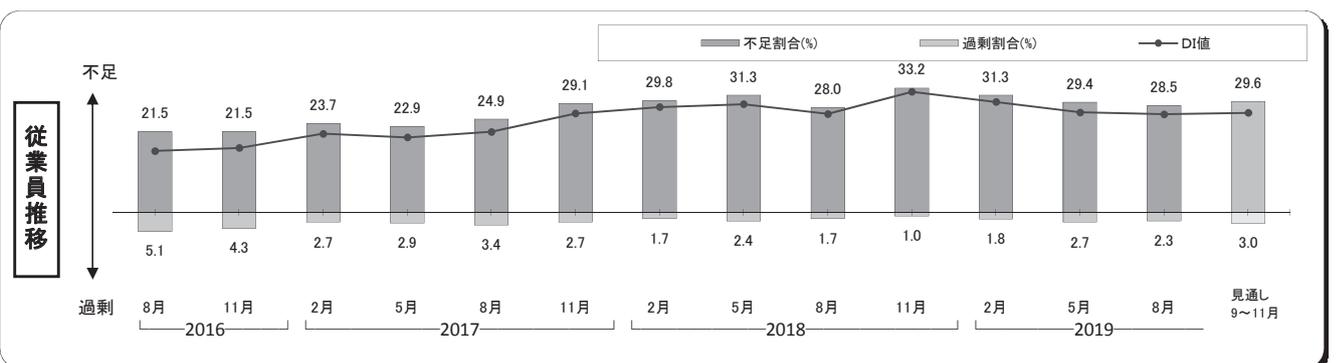
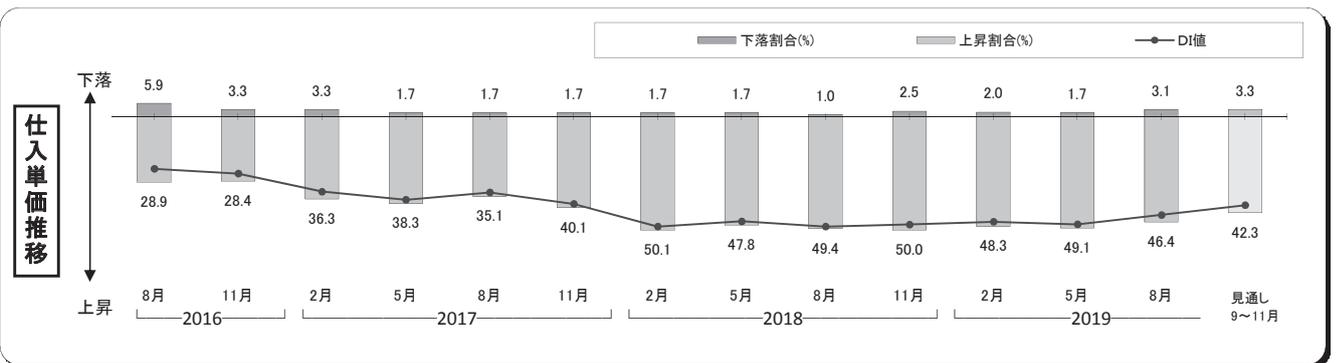
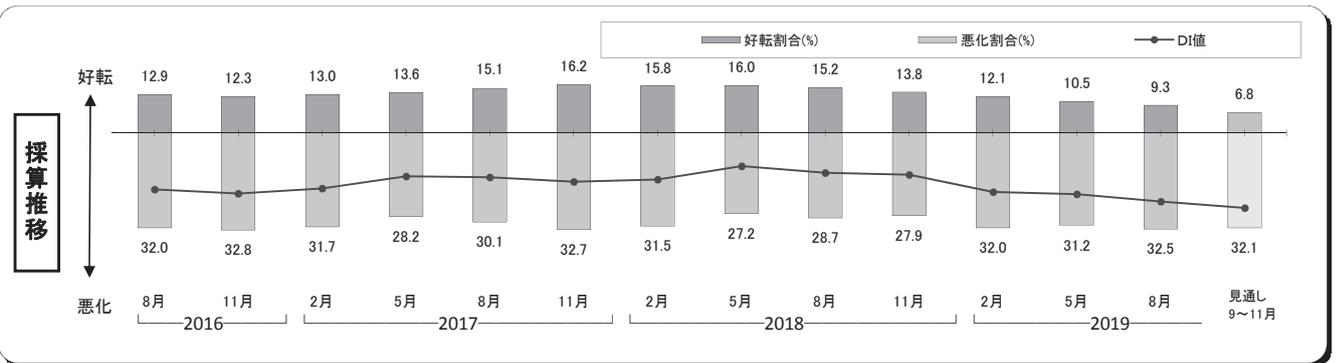
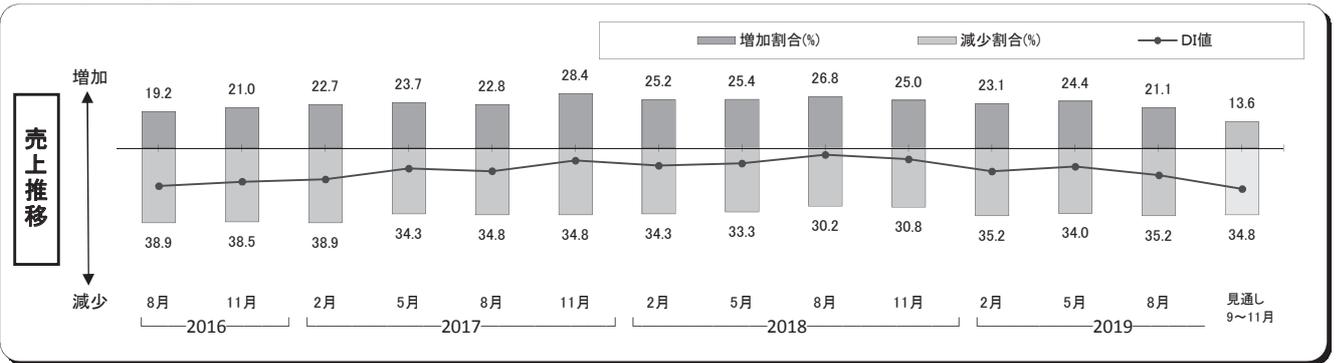
**資金繰りDI**は、2期ぶりに悪化している。

全体を総括すると、製造業・卸売業・サービス業の低調が影響し、業況DIが4期連続の悪化となった。先行きについては、「職人の高齢化と人手不足で先行き不安」「米中の問題についてはいずれ大きな影響が出るのではないかと感じている」「10月増税後の景気不安あり」など、懸念材料多く、慎重な見方が続いている。

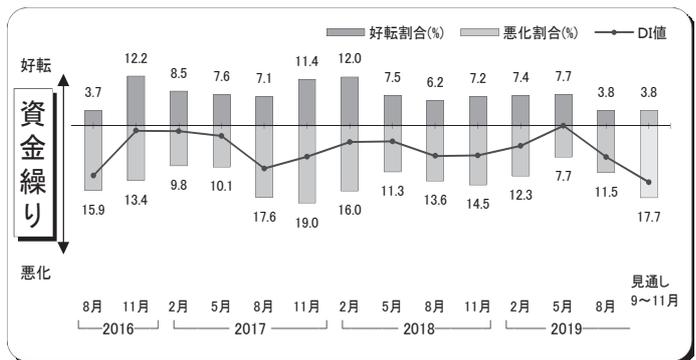
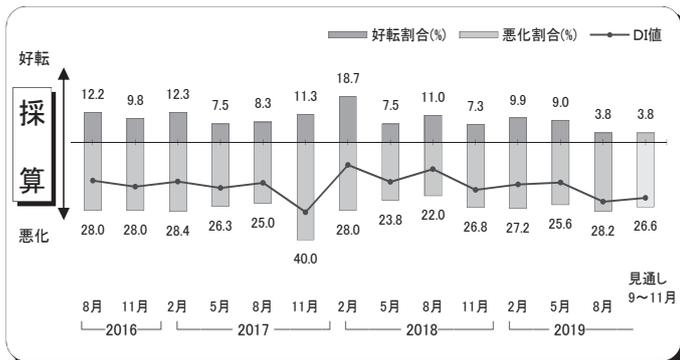
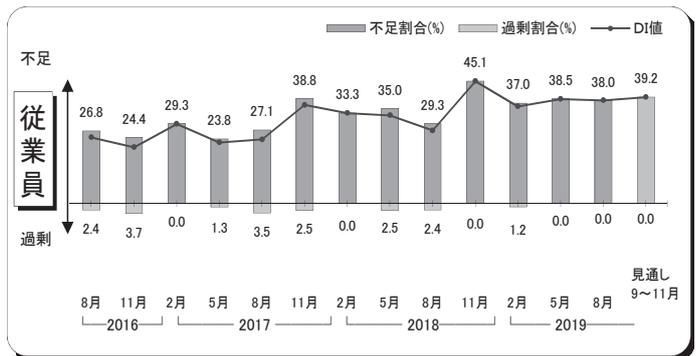
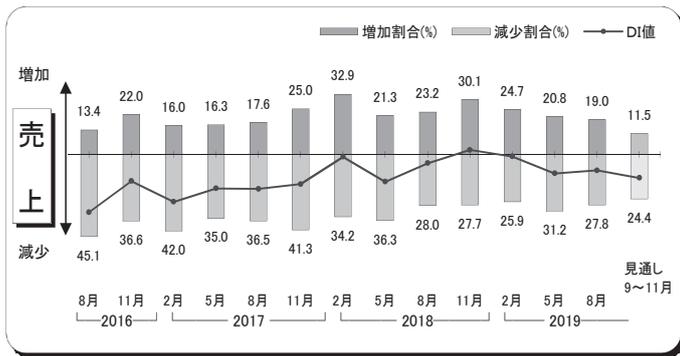
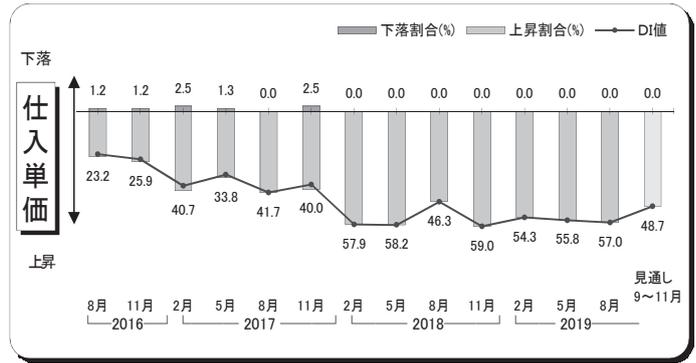
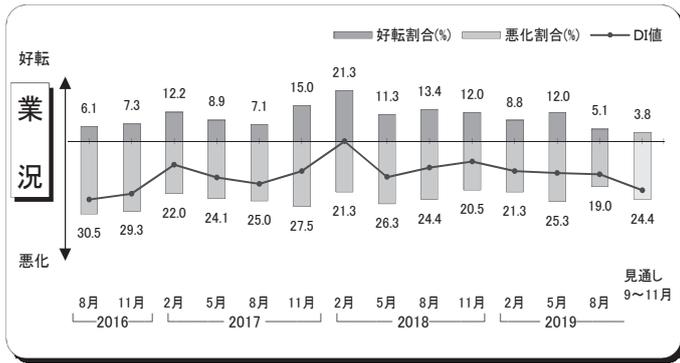
### 【調査結果のポイント】

製造業・卸売業・サービス業の低調が影響し、業況DIが4期連続の悪化。  
深刻な人手不足や原材料価格の高騰が続いている。  
先行きは、懸念材料多く、慎重な見方が続いている。

# 【全産業】



# 【建設業】①

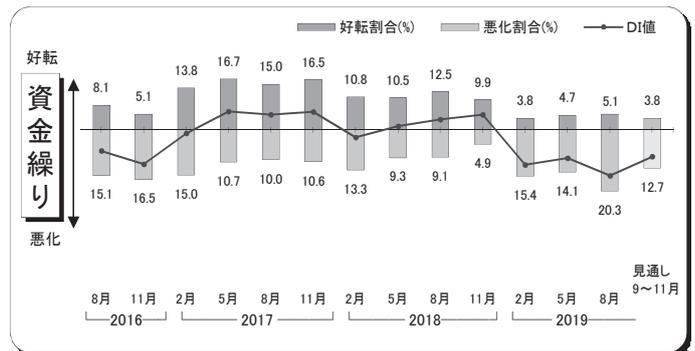
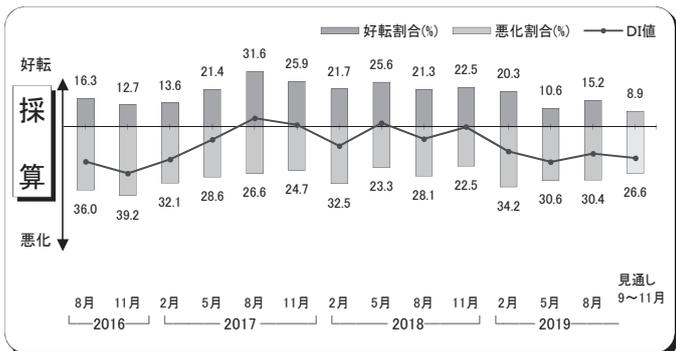
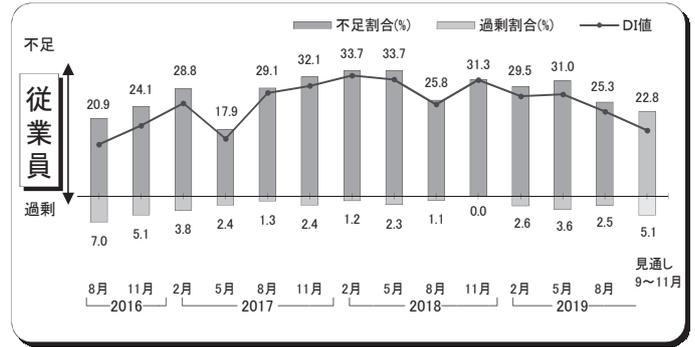
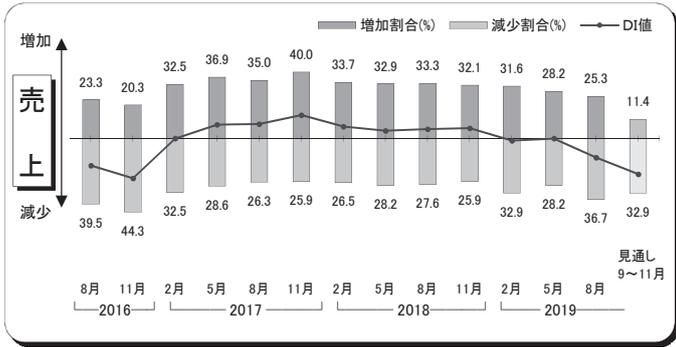
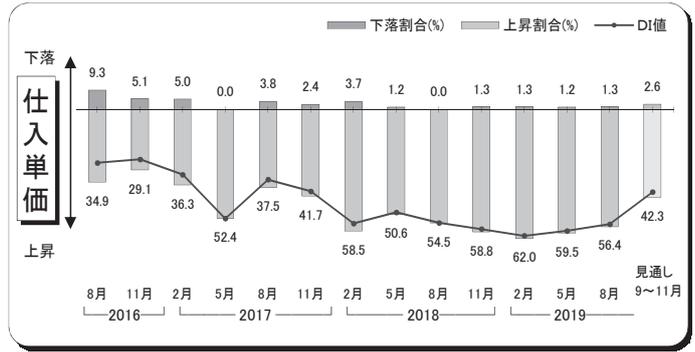
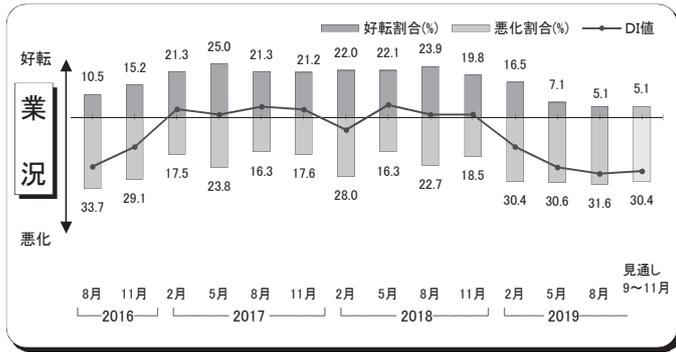


## 【建設業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

造園工事業	職人の高齢化と人員不足で先行き不安。
とび工事業	消費税増税に伴う駆け込み受注は無く、また、通常の受注も落ち込んでいるため、無理な受注をしなければ資金繰りが苦しい状況である。客先より工事の予定はあるものの、実際に着工できる日が決まっておらず、先の予定がたたない。都内との賃金格差があり、こちらでは募集してもなかなか雇用できないし、最低賃金も底上げされるとお手上げではないか。
電気工事業	お客様の仕事量が多くなったので売上が上がったが、窓口が広がった訳ではないので、先行きは不安。
管工事業	現場作業員の高齢化も限界がきており、5年先は間違いなく厳しいのではないかと。
管工事業	色々な形で従業員募集をやっているが、一向に反応がない。あるハウスメーカーは現場員の数によって仕事を割り当ててくるので、職人が少ないと不利になる。また、当社はやはり高齢化してきているので、その点が大きな問題。
冷暖房設備工事業	人手不足、働き方改革、消費税増税などに対する対応は、年々負担感が増してきているように感じる。

# 【製造業】①

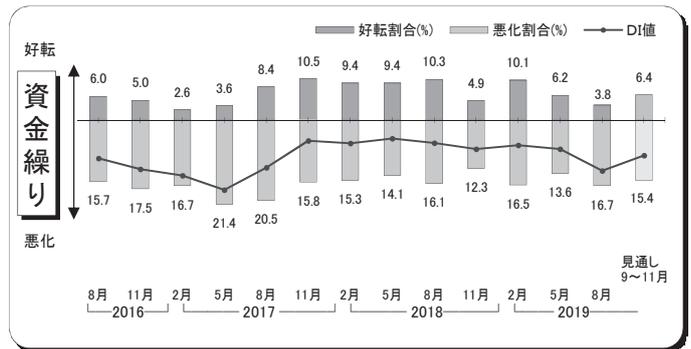
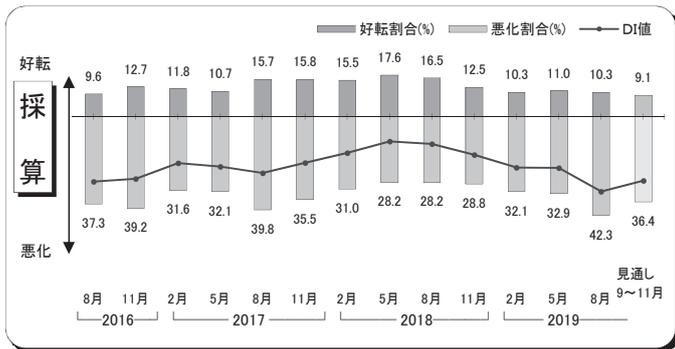
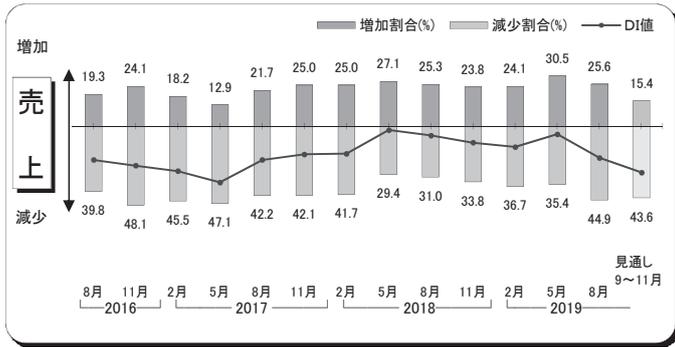
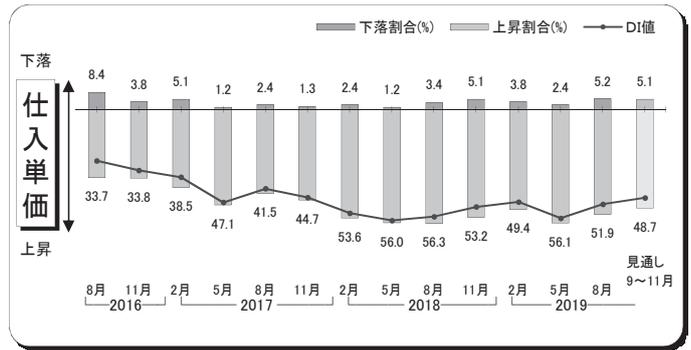
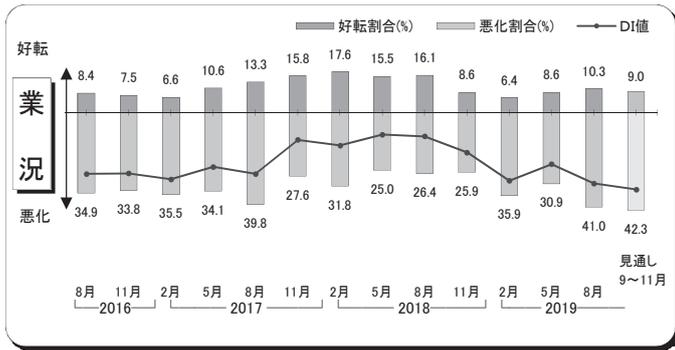


## 【製造業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

パン製造業	大口得意先の事業縮小に伴い、売上の減少と採算の悪化は避けられない状況である。大手取引先の選択と集中である。
惣菜製造業	30年物、20年物と機械が次から次へと壊れ、入れ替えの設備投資が続き、売上は思うように上がらず、この上、消費税変更に伴う事務機の入替えと、とても困っている。製造業への支援は無いのだろうか。
オフセット印刷業	8月は休日が多過ぎて、売上激減になってしまった。
化学工業製品製造業	クライアント側のニーズが少しずつ変化しているのを感じる。販路拡大および自社製品の改良、新アイテムの開発などにより注心していく所存。
コンクリート製品製造業	建設業、特に土木関係の業況が良い。それに伴いコンクリート製品の出荷が多い。昨年は大規模工事があったので、今年も今のところは順調に推移している。課題は人手不足。
製缶板金業	毎年の最低賃金改定が重荷である。
建設機械・鉱山機械製造業	仕事は順調であるが、人手不足による仕事量の調整に気苦労をしている。業界的には好調な流れだと思うが、10月以降、どう変化していくのか動向を見守りたい。
金属工作機械製造業	今期で2種類の事業が立ち上がるので、希望を持っている。両方共、特許製品。
生産用機械・同部品製造業	業況は不安定の中の安定状態だ。先の見通しが不明の中、毎日せわしなく動いている。世界経済の動向に注視。
音響部品・磁気ヘッド・小形モータ製造業	人材不足は解消され、2年前の12名体制に戻った。弊社の仕事は覚えることが大変多く、一人を一人前に育てるのに最低3年はかかるので、売上高、技術力を2年前に復旧させるには3年以上の時間を要する。何はともあれ、2人の人材を確保できたことにほっとしている。
電力開閉装置製造業	日韓の問題についてはさほど影響を感じられないが、米中の問題についてはいずれ大きな影響が出るのではないかと感じている。とりあえず、どの業者にどのように貢献できるかを真剣に考え対処せざるを得ない。

# 【卸売業】①

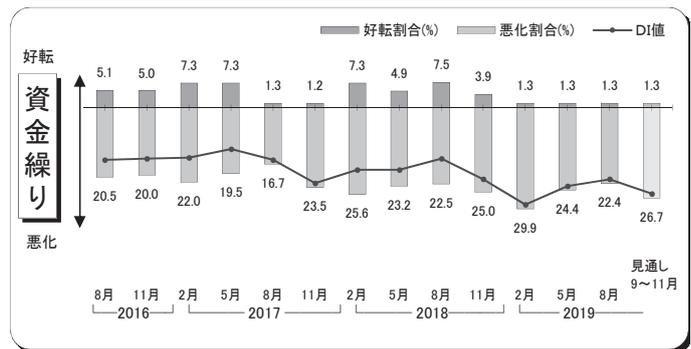
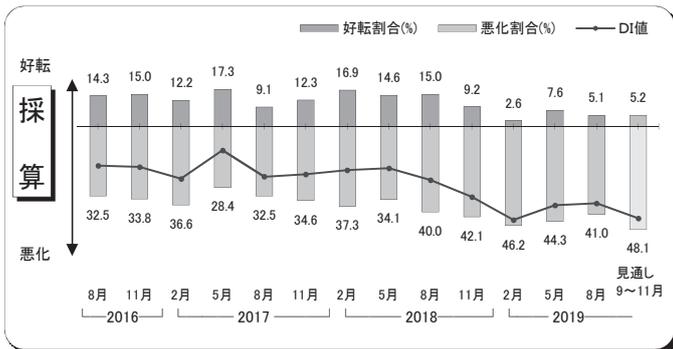
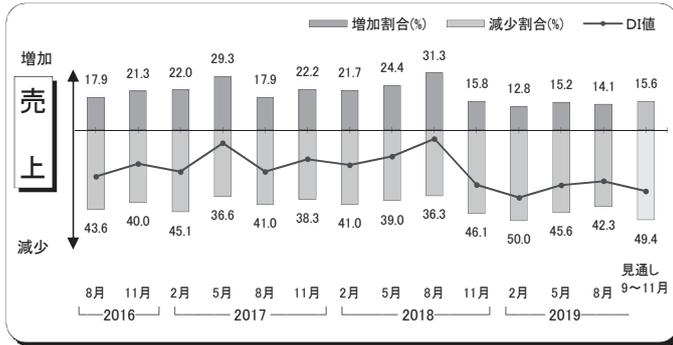
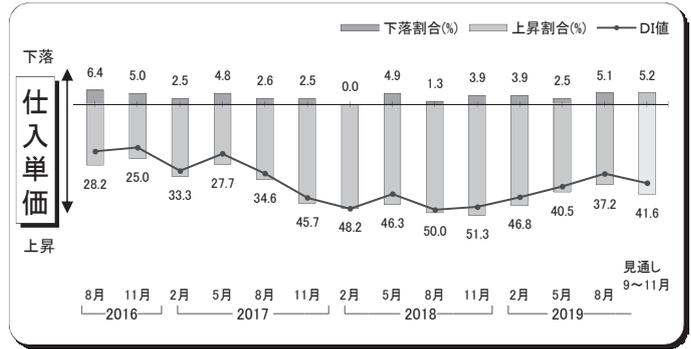
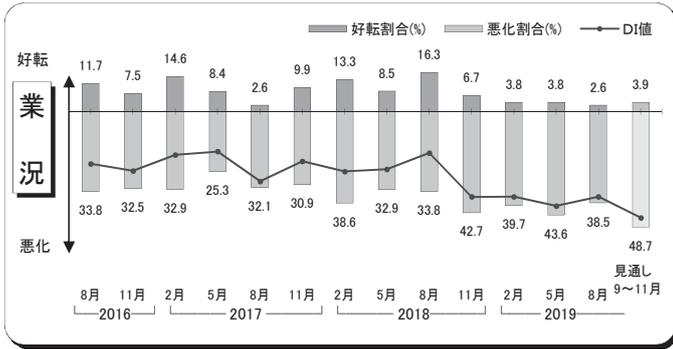


## 【卸売業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

鉄鋼製品卸売業	海外からの引き合いも少なく、また、こちらからオファーする材料も乏しく様子見状態が続き、このままでは業種転換をも考えざるを得ない厳しい状況に直面している。
建築材料卸売業	企業努力してもあまり変化はないと思う。世の中が変わっていかなくてはと思うが、どのように変われば良いかわからない。戦争を知っている人、知らない人との差、わかろうとしてもわからない。例えがわからないくらい。
非鉄金属スクラップ卸売業	米中通商摩擦の先行が見えず、世界経済減速への警戒が広まっており、アルミ・非鉄金属価格も下落基調である。各ユーザーの在庫は潤沢であり、逆に飲料缶スクラップは発生数の最も多いシーズンで販売に苦労している。米中問題も秋には、大体の方向性もはっきりして情勢も落ち着いてくると期待している。
再生資源卸売業	日々、邁進あるのみ。
産業機械器具卸売業	主に輸出営業なので、消費税は還付されるものの、その間のやり繰りの負担が大きい。
化粧品卸売業	美容院経営者の高齢化が進み、売上が下がっている。若い経営者の店を新規開拓しているが、ディスカウントしないと取引をしてもらえず、ネットの影響や同業者の値引きなどで利益がとれない。先行き見通しにおいては、売上を上げて利益を出すことが会社全体での目標だ。福利厚生、社会保険、厚生年金、退職金制度も取り入れたので、より一層会社全体で頑張る雰囲気になっているので、先行きは良くなると思う。消費税は商品自体、値引きの販売なので転嫁できないのと一緒。

# 【小売業】①

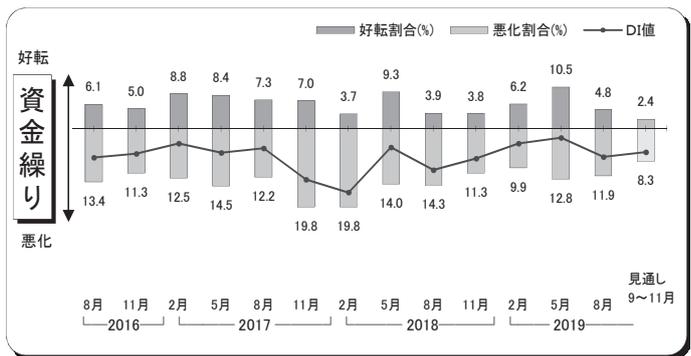
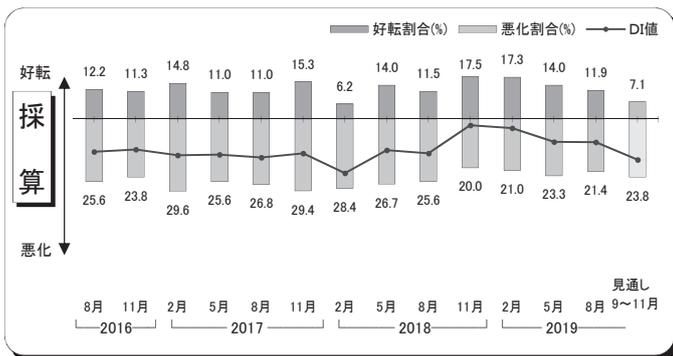
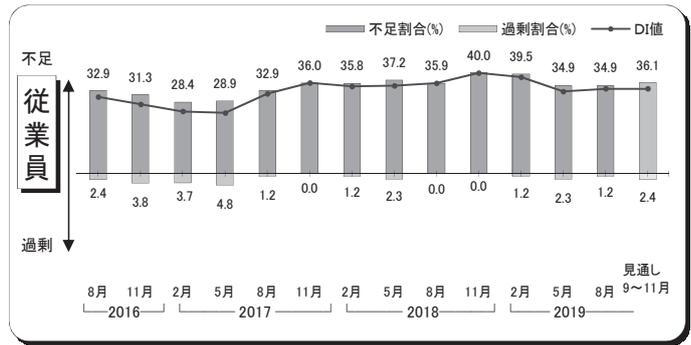
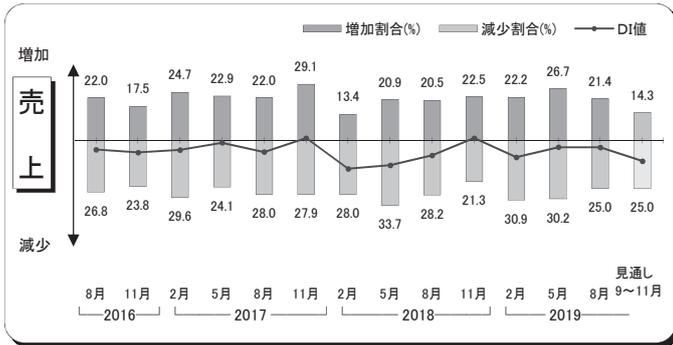
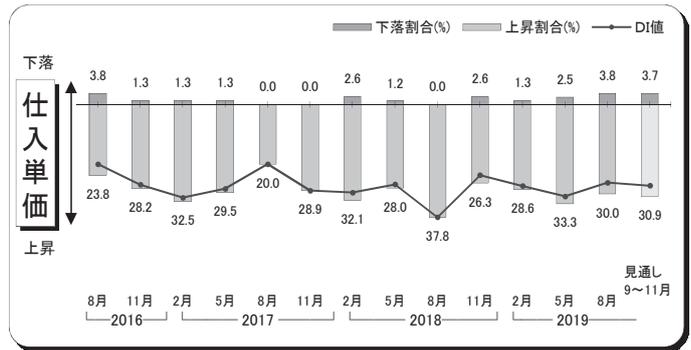
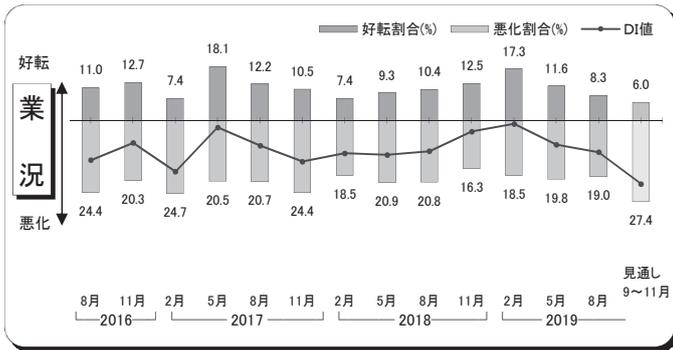


## 【小売業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

百貨店，総合スーパー	10月増税後の景気不安あり。
靴小売業	10月に消費税増税を控え、消費の更なる低迷を危惧している。
食料品小売業	働き方改革、子育て支援、消費増税への消費対策等の施策は、人気取り政策としか思えない。中小企業にとってはより負担が増えるばかりで業績悪化の要因とならざるを得ない。
自動車（新車）小売業	仕事はあるが、人が足りない状況の打開策を見つけないと売上が上がらない。特殊な仕事ゆえ安易に求人もかけられず辛いところだ。
家具小売業	公官庁の入札方式の再考。価格優先から営業努力・品質等が正当に評価される制度へ。
医薬品小売業	来年の医療費改定に向けて良い情報なし。電子マネーのポイント還元の対象にも指定されず将来不安大。
調剤薬局	薬剤師不足が続いている。
書籍・雑誌小売業	働き方改革に係る有給休暇取得や勤務時間（残業）の短縮に率先して取り組んでいる。その影響か業務量や顧客サービスの質が低下している。
紙・文房具小売業	オリンピックの崖、消費税値上げの影響による景気悪化。
紙・文房具小売業	9月1日より値上げの通知をしてきているメーカーが多い。
スポーツ用品小売業	消費増税を控えて、個人の消費行動は低調。キャッシュレスポイントが付くうちは大丈夫かと思うが、来年の7月以降はすごく心配。
ホームセンター	増税前の駆け込み需要と増税後の冷え込みの予想がつかない。
ジュエリー製品小売業	10月からの消費税UPに対して、しばらくは買い控えがあると予想する。

# 【サービス業】①



## 【サービス業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

受託開発 ソフトウェア業	事業拡大を目指す、新規雇用（特にソフトウェア開発者）が難しい状況。
テレビジョン番組 制作業	ドローン撮影業界においては、5月～7月に悪天候が続いた事もあり、売上においては打撃を受けている。オリンピック準備効果で盛り上がりはするが、来年に入ると交通規制、ドローン飛行規制とかなり厳しい状況になるかと思われる。打開策が必要。
運輸附帯サービス業	米中貿易摩擦の関係から6月度は例年より5%程度落ち込んだ。作業関係の減少が酷く全体的には半分程度になったと思われる。7月度はもち直したけれど余波は受けているものと感じている。8月はもち直すとは思われるが米中摩擦の改善がない限りその影響は受けると覚悟している。日韓関係も政治問題から経済問題へと波及、多少間接的影響が懸念される。総じて明るい材料に欠ける。人手不足の影響も出始め、対応に苦慮。
金融商品取引業	余資運用が低利で難しい環境下では、株式によるキャピタルゲインやインカムゲインを狙う運用が有力な方法である。当社を含めた業界の努力や政府の方針もあり、一部で意識の変化が見られるものの、預金で貯蓄が確実との考えが法人・個人ともにまだまだ根強く、当社を含めた業界と共に機会損失は大きい。
不動産代理業・仲介業	人が全く不足、適切な打つ手がない。困った。
貸事務所業	政府は国民の生活を貧しくすることに力を入れているのだとなぜ気がつかないのだろうか。今からでも消費税増税を取消して欲しい。日本の生き残る道は、国民に仕事をバラまくしかない。
物品賃貸業	娯楽産業全体でお金の使い方が大きく変わってきた。また、インバウンドを含め、人の流れも多様化している。
旅館、ホテル	千葉エリア内で新規ホテル開業が相次ぎ、既存ホテルの稼働率・単価共に下落傾向。上記理由による当日21時以降の予約の激減。 都内、舞浜、浦安地区のホテル数、客室数の増加および稼働率確保の為の低価格販売による千葉エリアへの流入集客数の減少。 前述要因での休前日や幕張メッセ等での人気イベント開催日の高単価客受が困難。（客単価の減少、収益源が続いている）
専門料理店	売上増加、他好転は、店舗を改築して増床したことによるところが多く、必ずしも日本経済の状況が良くなっている結果とは思えない。今後については、外部的には米中貿易戦争の影響、円高問題他、国内では消費税引上げ、軽減税率導入が影響して悪化するのではないかと思う。
すし店	夏休みが有り営業日数が少ない割に少し増加。
喫茶店	最低賃金については、上げすぎではないか。消費税については、8%、10%に分けるのではなく統一すべきではないか。

“前年同月比”D1値の推移

(1)業 況

業 種	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	元年8月				
全産業	-346	-324	-350	-155	-240	-332	-196	-6	-121	-53	-29	-125	-165	-232	-205	-135	-179	-220	-220	-190	-139	-113	-155	-110	-115	-108	-94	-125	-184	-213	-233		
建設	-305	-260	-280	-177	-338	-218	2.7	1.2	6.1	26.8	20.0	4.9	-8.4	-18.6	-156	-35	-9.9	-8.3	-7.2	-21.9	-24.4	-22.0	-9.8	-152	-179	-12.5	0.0	-15.0	-11.0	-8.5	-12.5	-13.9	
製造	-421	-359	-359	-100	-138	-39.1	-18.8	-17.3	-10.7	-10.8	1.2	6.8	-12.2	-128	-176	-17.9	-8.3	-13.1	-14.0	-16.5	-232	-139	3.8	1.2	5.0	3.8	6.0	5.8	1.2	1.3	-13.9	-23.5	-26.5
卸売	-283	-329	-41.1	-21.8	-360	-34.1	-27.8	-200	-23.4	-15.6	-10.0	-14.0	-19.5	-25.9	-26.2	-19.2	-30.1	-37.1	-33.3	-20.0	-26.5	-26.3	-28.9	-23.5	-26.5	-11.8	-14.2	-9.5	-10.3	-17.3	-29.5	-22.3	-30.7
小売	-36.4	-44.6	-35.8	-20.2	-43.4	-47.5	-41.0	-35.1	-27.5	-31.2	-24.3	-41.3	-41.5	-40.8	-32.4	-26.0	-31.7	-39.8	-34.8	-28.4	-21.1	-25.0	-18.3	-16.9	-29.5	-21.0	-25.3	-24.4	-17.5	-36.0	-35.9	-39.8	-35.9
サービス	-35.1	-20.8	-34.2	-7.0	-24.7	-22.7	-11.1	-4.3	-6.4	2.6	-4.7	-7.5	-1.1	-18.8	-13.0	-1.3	-8.9	-10.4	-10.6	-19.5	-13.4	-7.6	-17.3	-2.4	-8.5	-13.9	-11.1	-11.6	-10.4	-3.8	-1.2	-8.2	-10.7

(2)売 上

業 種	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	元年8月					
全産業	-289	-159	-295	-113	-135	-194	-16.3	-159	-9.5	-4.0	1.5	-2.2	-6.4	-8.1	-17.1	-9.4	-11.7	-16.5	-18.1	-24.4	-19.7	-17.5	-16.2	-10.6	-120	-6.4	-9.1	-7.9	-3.4	-5.6	-12.1	-9.6	-14.1	
建設	-361	-130	-24.3	-17.5	-5.0	-7.7	4.0	-6.9	-6.1	19.0	15.4	11.1	-1.2	-5.9	-7.8	-5.8	-7.2	-10.6	-11.2	-31.7	-31.7	-14.6	-26.0	-18.7	-18.9	-16.3	7.3	-15.0	-4.8	2.4	-1.2	-10.4	-8.8	
製造	-246	-166	-31.6	-9.9	-3.7	-20.8	-20.7	-12.5	-4.3	2.4	2.4	9.1	0.0	-2.3	-17.3	-16.7	-15.1	-15.1	-15.1	-18.8	-16.2	-24.0	0.0	8.3	8.7	14.1	7.2	4.7	5.7	6.2	-1.3	0.0	-11.4	
卸売	-260	-164	-24.3	-17.7	-17.3	-28.8	-12.8	-200	-15.8	-22.1	3.8	1.2	-6.9	-3.6	-20.3	-9.6	-17.9	-21.3	-28.2	-23.7	-20.5	-24.0	-27.3	-34.2	-20.5	-17.1	-16.7	-2.3	-5.7	-10.0	-12.6	-4.9	-19.3	
小売	-32.4	-133	-29.6	-10.6	-42.1	-29.6	-39.3	-31.0	-13.7	-25.9	-24.0	-33.3	-26.5	-29.6	-34.7	-34.7	-14.8	-27.5	-30.1	-31.9	-30.9	-25.7	-18.7	-23.1	-7.3	-23.1	-16.1	-19.3	-14.6	-5.0	-30.3	-37.2	-30.4	-28.2
サービス	-257	-21.1	-17.1	0.0	-1.3	-10.7	-11.0	-9.9	-8.8	4.0	7.1	-1.3	2.4	0.0	-8.2	0.0	0.0	-6.5	-17.1	-17.1	-4.8	-6.3	-4.9	-1.2	-6.0	-1.2	-14.6	-12.8	-7.7	1.2	-8.7	-3.5	-3.6	

(3)採 算

業 種	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	元年8月				
全産業	-383	-319	-39.1	-24.8	-22.2	-22.2	-22.2	-22.2	-20.2	-16.9	-15.7	-15.8	-22.4	-24.1	-22.2	-18.2	-17.6	-20.4	-17.9	-20.0	-19.1	-20.5	-18.7	-14.6	-15.0	-16.5	-15.7	-11.2	-13.5	-14.1	-19.9	-20.7	-23.2
建設	-437	-325	-37.8	-22.5	-11.3	-24.7	-14.9	-9.5	-9.8	6.0	-1.2	3.7	-20.5	-15.3	-15.5	-11.5	-11.1	-15.0	-13.3	-26.8	-15.8	-18.2	-16.1	-18.8	-16.7	-28.7	-9.3	-16.3	-11.0	-19.5	-17.3	-16.6	-24.4
製造	-342	-40.2	-44.1	-22.7	-11.2	-43.2	-26.6	-20.7	-23.7	-19.3	-13.2	-4.5	-17.3	-19.0	-21.4	-21.4	-15.3	-15.5	-7.1	-15.3	-19.7	-26.5	-18.5	-7.2	5.0	1.2	-10.8	2.3	-6.8	0.0	-13.9	-20.0	-15.2
卸売	-283	-239	-41.9	-37.6	-29.4	-30.5	-26.9	-23.8	-38.4	-26.4	-18.8	-23.2	-26.5	-31.0	-25.0	-19.3	-22.6	-38.3	-24.4	-25.0	-27.7	-26.5	-19.8	-21.4	-24.1	-19.7	-15.5	-10.6	-11.7	-16.3	-21.8	-21.9	-32.0
小売	-45.2	-33.8	-41.2	-24.8	-35.5	-35.8	-45.6	-44.6	-24.0	-35.0	-34.7	-39.7	-36.2	-39.6	-36.0	-27.2	-23.5	-28.7	-29.0	-18.8	-18.2	-18.8	-24.4	-11.1	-23.4	-22.3	-20.4	-19.5	-25.0	-32.9	-43.6	-36.7	-35.9
サービス	-40.3	-27.8	-30.3	-15.5	-24.7	-25.0	-12.5	-14.1	-5.1	-11.8	-12.9	-16.5	-11.7	-16.5	-15.1	-12.6	-15.4	-5.2	-18.4	-14.6	-13.4	-12.5	-14.8	-14.6	-15.8	-14.1	-22.2	-12.7	-14.1	-2.5	-3.7	-9.3	-9.5

(4)仕入単価

業 種	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	元年8月					
全産業	-351	-33.1	-29.7	-27.1	-18.8	-18.2	-27.0	-18.2	-41.2	-46.3	-44.1	-52.9	-56.4	-53.5	-54.7	-46.9	-49.5	-39.8	-32.0	-24.3	-27.6	-23.0	-25.1	-33.0	-36.6	-33.4	-38.5	-46.1	-46.4	-47.5	-46.3	-47.4	-43.3	
建設	-416	-42.7	-38.0	-22.5	-20.0	-23.1	-37.8	-45.9	-52.4	-46.4	-82.4	-62.4	-60.5	-67.1	-57.8	-49.4	-28.9	-40.8	-34.9	-28.9	-34.1	-22.0	-24.7	-38.2	-32.5	-41.7	-37.5	-57.9	-58.2	-46.3	-59.0	-54.3	-55.8	-57.0
製造	-474	-46.1	-40.5	-23.7	-20.0	-13.6	-25.9	-51.7	-55.9	-47.0	-59.0	-62.5	-54.9	-55.3	-43.5	-61.2	-48.2	-37.4	-22.1	-16.5	-25.6	-24.0	-31.3	-32.4	-33.7	-39.3	-54.8	-49.4	-54.5	-60.7	-60.7	-58.3	-55.1	
卸売	-378	-35.3	-30.6	-30.6	-22.7	-20.7	-36.4	-47.6	-57.7	-44.8	-65.4	-61.6	-56.3	-58.8	-53.5	-48.2	-45.3	-35.8	-24.3	-26.3	-25.3	-30.0	-33.4	-33.4	-45.9	-39.1	-43.4	-51.2	-54.8	-52.9	-48.1	-45.6	-53.7	-46.7
小売	-29.7	-18.5	-22.2	-22.3	-10.7	-12.5	-21.5	-29.7	-33.8	-42.1	-40.5	-55.8	-50.6	-47.5	-45.3	-43.2	-41.9	-21.9	-30.5	-40.8	-21.8	-20.0	-30.8	-22.9	-32.0	-48.2	-41.4	-48.7	-47.4	-42.9	-38.0	-32.1		
サービス	-17.4	-22.4	-18.6	-14.7	-20.6	-21.4	-12.7	-26.4	-29.3	-40.0	-35.8	-39.5	-40.2	-43.9	-33.3	-44.8	-21.0	-28.4	-15.5	-21.0	-20.0	-26.9	-31.2	-28.2	-20.0	-28.9	-29.5	-26.8	-37.8	-27.3	-30.8	-26.2		

(5)従業員

業 種	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	元年8月				
全産業	1.1	1.9	1.6	1.8	5.4	8.1	10.1	2.5	7.8	16.0	16.3	17.6	20.9	20.1	21.0	16.4	16.0	19.3	15.3	14.5	16.4	17.2	21.0	20.0	21.5	26.4	28.1	28.9	26.3	32.2	29.5	26.7	26.2
建設	0.0	7.9	9.3	2.5	10.1	12.9	21.9	8.1	17.1	35.4	27.0	29.6	32.5	32.5	37.8	24.1	28.4	26.8	24.1	18.3	24.4	20.7	29.3	22.5	23.6	36.3	33.3	32.5	26.9	45.1	35.8	38.5	38.0
製造	1.4	-6.4	0.0	-1.3	3.7	12.2	4.9	5.7	6.4	7.3	18.1	12.5	12.3	18.6	19.0	12.9	16.9	21.9	5.9	9.4	13.9	19.0	25.0	15.5	27.8	29.7	32.5	31.4	24.7	31.3	26.9	27.4	22.8
卸売	0.0	5.9	-2.7	2.6	4.0	3.7	11.6	-4.8	5.2	6.6	11.6	10.6	20.9	14.2	12.2	8.5	6.0	8.7	7.8	7.6	2.4	1.3	5.2	17.8	9.8	14.7	17.8	20.2	16.3	16.2	16.6	18.5	14.3
小売	2.7	1.2	-2.5	-1.1	5.3	-3.7	2.5	-4.0	3.8	10.5	2.7	9.3	14.6	13.7	14.6	16.0	12.5	13.7	14.5	16.1	10.3	17.5	19.5	20.5	14.1	13.6	22.9	25.6	28.7	27.6	29.5	16.5	21.8
サービス	1.3	1.4	3.9	7.1	3.7	16.2	11.1	7.1	6.4	19.5	20.0	26.6	23.6	21.2	18.8	20.5	16.5	24.7	25.0	20.7	30.5	27.5	24.7	24.1	31.7	36.0	34.6	34.9	35.9	40.0	38.3	32.6	33.7

(6)資金繰り

業 種	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	元年8月
全産業	-269	-229	-22.4	-17.3																									

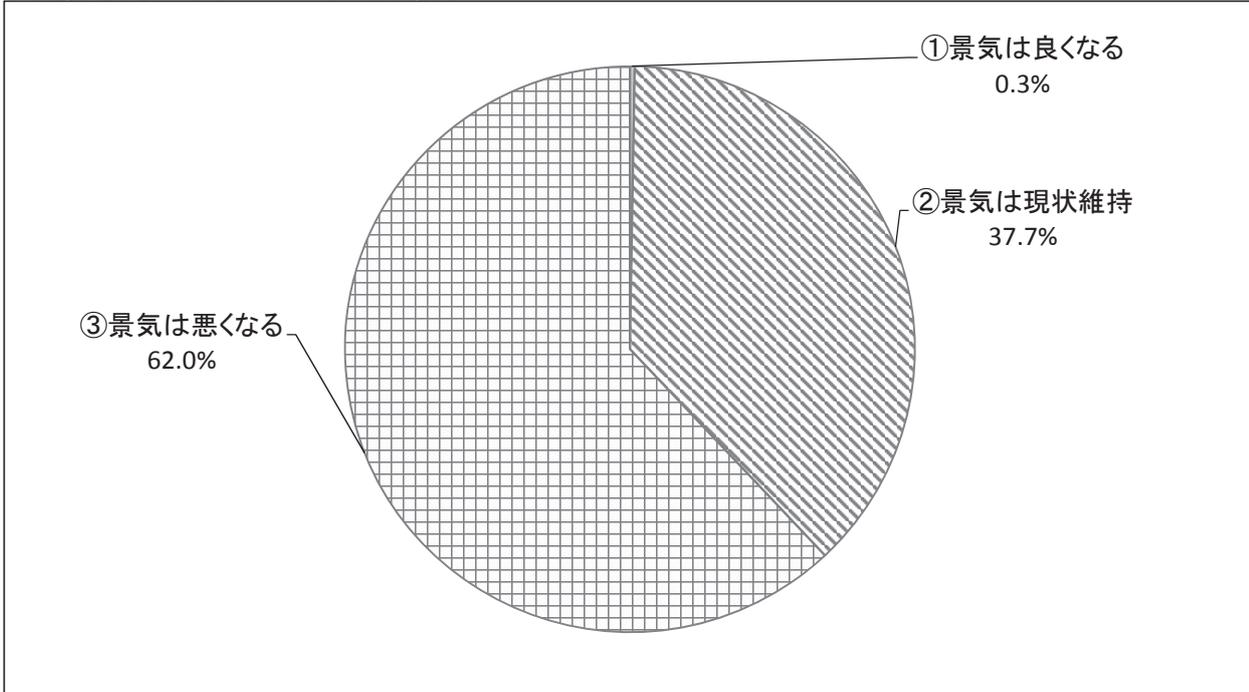


## 付帯調査結果

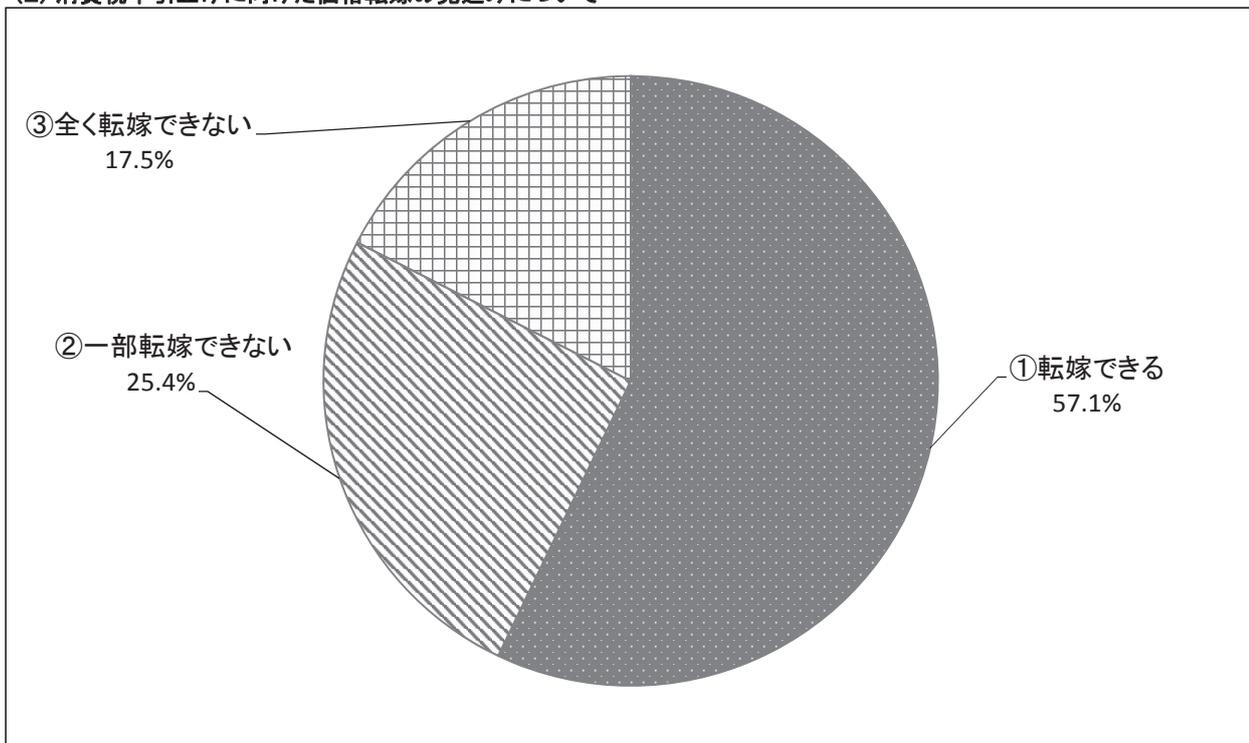
### 【調査結果のポイント】

- ・消費税率引上げに伴い「景気は悪くなる」と回答した企業は全体の62.0%
- ・軽減税率制度に向けて「準備は完了した」と回答した企業は全体の25.0%

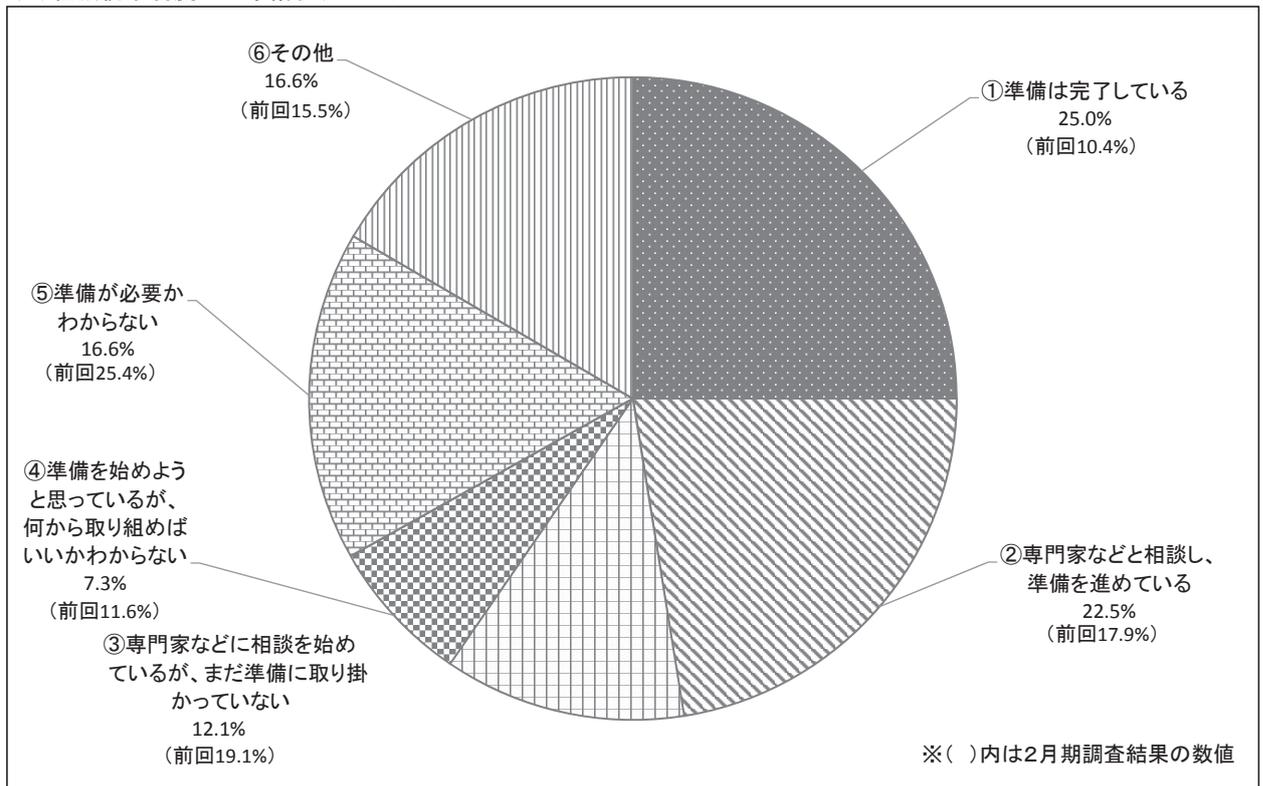
### (1)消費税率引上げ(8%→10%)に伴う景気について



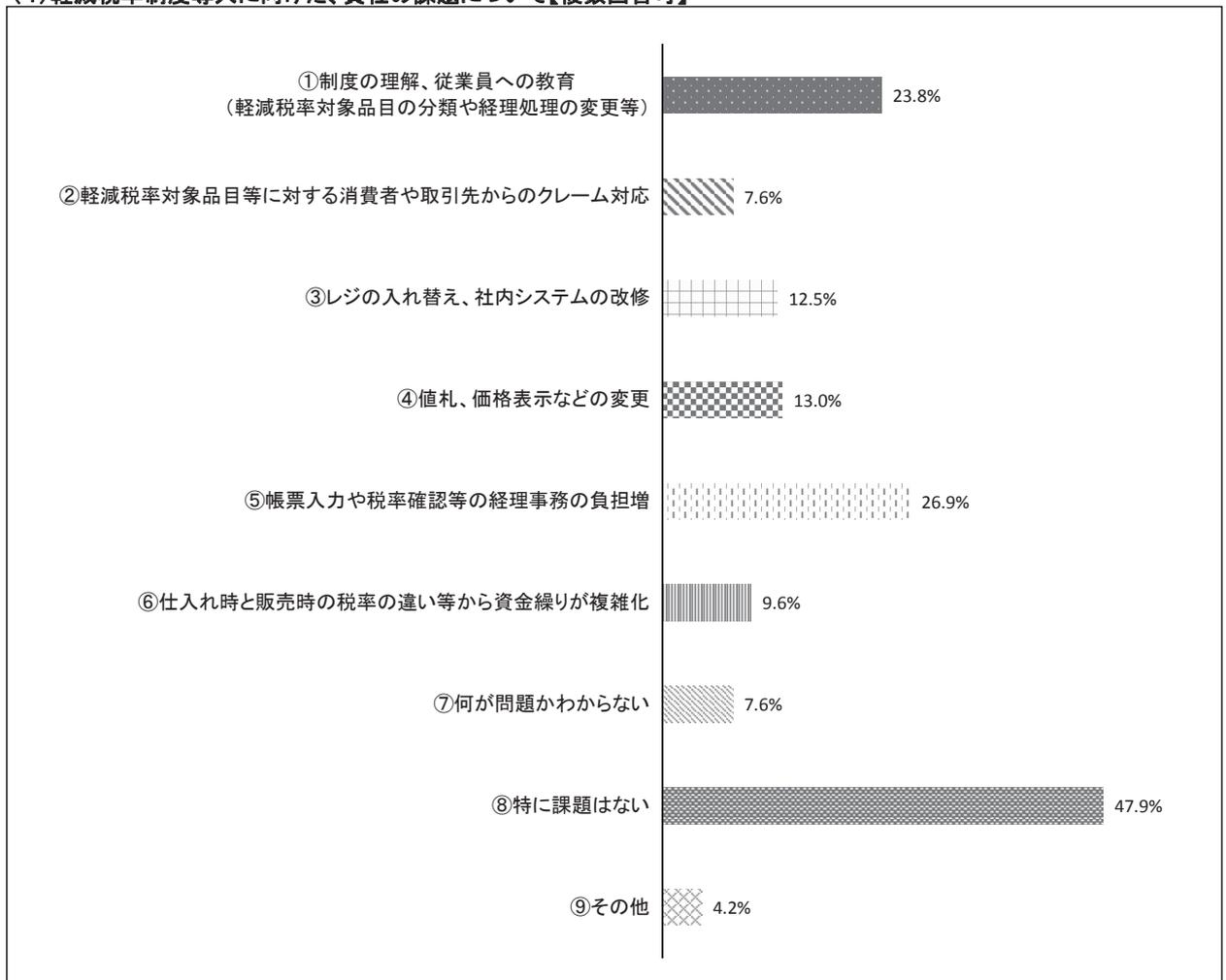
### (2)消費税率引上げに向けた価格転嫁の見込みについて

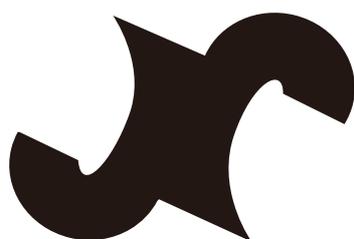


**(3) 軽減税率制度への準備状況について**



**(4) 軽減税率制度導入に向けた、貴社の課題について【複数回答可】**





【お問い合わせ】  
千葉商工会議所  
企画経営部 企画広報課  
〒260-0013  
千葉市中央区中央 2-5-1  
TEL: (043) 227-4103  
Mail: chosa@chiba-cci.or.jp

